

琉球大学学術リポジトリ

概要、凡例

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学資料館 (風樹館) 公開日: 2010-06-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/17207

1. 概要

- (1) 本目録には、琉球大学資料館（風樹館）に収蔵されている貝類標本のうち、2009年12月までに整理の完了した二枚貝類を収録した。
- (2) 本目録に収録されている二枚貝類の主な標本（84%）は、名和 純により、1980年代後半から2009年にかけて、日本国内や東南アジア（韓国、ベトナム、マレー半島）の約420地点から採集されたものである。特に琉球列島産の二枚貝類については、奄美諸島から八重山諸島にかけての約70地点の干潟から収集されている。

このほか、金子 亘により九州や沖縄島などから採集された標本、上原 秀貴により沖縄島から採集された標本、上野 大輔により沖縄島での潜水調査の際に採集された標本、大古場 正により和歌山県などの干潟域から採集された標本、水間 八重により九州および台湾の干潟域から採集された標本、森 由紀により屋久島の海岸域から採集された標本、後藤 真治により沖縄島および西表島の陸水域から採集された標本、池口 明子によりベトナムの市場調査の際に採集された標本、成瀬 貫により沖縄島の内湾域でのドレッジ調査の際に採集された標本、西平 守孝により1970年代に沖縄島などの潮間帯から採集された標本などが含まれている。
- (3) 本目録に収録されている標本数は、4350点13546個体、761種である。そのなかには、一部分類学的な位置付けが不明な種も含まれている。
- (4) 本目録に記載されている貝類の同定に際しては、下記の文献類を参考とした。また、本目録の学名、標準和名、配列については、主に波部・小菅（1996）、波部（1977）、肥後・後藤（1993）、Higo *et al.*（1999）、Lamprell & Whitehead（1992）、奥谷（編）（2000）に従った。

波部忠重・小菅貞男，1966. 原色世界貝類図鑑〔Ⅱ〕. 194pp., 68pls. 保育社，大阪.

波部忠重. 1977. 日本産軟体動物分類学. 二枚貝綱／掘足綱. xiii+372pp. 図鑑の北隆館，東京.

肥後俊一・後藤芳央，1993. 日本及び周辺地域産軟体動物総目録. V+3+23+693+13+148+ii pp. エル貝類出版局，八尾.

Higo, S., Callomon, P. and Goto, Y., 1999. Catalogue and Bibliography of the Marine Shell-Bearing Mollusca of Japan. Gastropoda, Bivalvia, Polyplacophora, Scaphopoda. 749pp. Elle Scientific Publications, Yao.

Lamprell, K. and T. Whitehead, 1992. Bivalves of Australia Vol.1. xii+182pp., 76pls. Crawford House Press, Bathurst.

奥谷喬司（編）. 2000. 日本近海産貝類図鑑. xlviii+1173pp. 東海大学出版会，東京.

- (5) 本目録の図版は、今回の同定作業で種小名を明らかにできなかった標本とこれまで琉球列島で分布記録のない種を中心に掲載した。これらの標本には、未記載種や未記録種が多数含まれている可能性が高い。本目録の公開により、分類学的研究が進展することを期待する。

謝辞

沖縄県栽培漁業センターの久保 弘文 氏には、アジロボリハマグリなどの貴重な標本を提供していただいた。千葉県立中央博物館の黒住 耐二 氏には、タイワンシラオガイなどのいくつかの種の分類についてご教授いただいた。石川 裕 氏には、パソコン上で利用できる日本産の貝類リストをいただいた。大古場 正 氏には、多くの比較標本を提供していただいた。西宮市貝類館の大原 健司 氏と大谷 洋子 氏には、標本調査の便宜を図っていただいた。また、小松 知普 氏には、文献類の収集と標本写真の撮影及び編集に協力して頂いた。ここに記してお礼申し上げます。

2. 凡例

ID	採集場所	採集日	採集者	個体数
----	------	-----	-----	-----

各標本の ID 番号は、琉球大学資料館(風樹館)の標本登録番号から記号部分(RUMF-ZM-)を省いた数字である。採集場所は、オリジナルラベルに記載されたものを編集し、採集時の市町村名を記した。採集者は、略称で記した(下表参照)。各標本の個体数は、両殻揃いの合弁を合、右殻ないし左殻のみの半片を半と記し、続けてその標本の個体数を記した。

採集者名の略称

採集者名	略称
天野 直美	N.A.
池口 明子	A.I.
石川 裕	H.I.
今井 秀行	H.Im.
岩橋 浩輔	K.Is.
上野 大輔	D.U.
上原 静	S.U.
上原 秀貴	H.U.
長田 英巳	H.Os
大古場 正	T.O.
大須賀 健	K.O.
小澤 宏之	H.Oz.
鹿取 秀雄	H.Ka.
金子 亘	W.K.
川島 一誠	I.K.
木村 昭一	S.K.
久保 弘文	H.K.
小管 丈治	T.K.
後藤 健志	K.G.
後藤 真治	S.G.
坂下 光洋	M.S.
桜井 雄	Y.S.
佐藤 寛之	H.S.
諸喜田 茂充	S.S.
立志 徹郎	T.T.

田村 常雄	H.T.
辻本 越子	E.T.
照屋 清之介	S.T.
長瀬 泰彦	Y.N.
仲嶺 俊子	T.Nk
成瀬 貫	T.Nr.
名和 純	J.N.
西平 守孝	M.N.
西島 信昇	S.N.
野元 正隆	M.No.
平田 義浩	Y.H.
藤井 晴彦	H.F.
藤岡 義三	Y.F.
藤田 喜久	Y.Ft.
水間 八重	Y.M.
本永 忠久	T.M.
望月 秀人	H.M.
森 由紀	Y.Mo.
山川 英治	E.Y.
山口 正士	M.Y.
山下 博由	H.Ya.
山本 重隆	S.Y.
吉郷 秀範	H.Yo.